

事 務 連 絡

平成29年6月23日

公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本歯科医師会
公益社団法人 日本薬剤師会
公益社団法人 日本看護協会
一般社団法人 日本病院会
公益社団法人 全日本病院協会
公益社団法人 日本精神科病院協会
一般社団法人 日本医療法人協会
全国社会保険労務士会連合会
公益社団法人 日本医業経営コンサルタント協会

御中

厚生労働省医政局医療経営支援課

医療従事者の勤務環境の改善に関する年次活動計画について（依頼）

医療従事者の勤務環境の改善に向けた取組につきましては、平素よりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

医療従事者の勤務環境の改善に関する改正医療法の規定が平成26年10月1日に施行され、貴会及び貴会の都道府県組織の御支援をいただきながら、各都道府県において、医療勤務環境改善センターの設置及び医療勤務環境改善マネジメントシステムの医療機関への普及等が進められているところです。

これらの取組を平成29年度も推進するため、各都道府県に対して、医療従事者の勤務環境の改善に関する年次活動計画の策定について、別添のとおり依頼しました。

平成29年度の年次活動計画の策定に関して、今後、都道府県から貴会の都道府県組織に対して相談や協力依頼等が行われることが見込まれますので、貴会へ情報提供させていただくとともに、貴会の都道府県組織へ周知していただきますよう、よろしくお願いたします。

<担当>

厚生労働省医政局医療経営支援課

医療勤務環境改善推進室 峰岸、深澤（内線2651、2671）

代表 03-5253-1111、直通 03-3595-2261、FAX 03-3580-9644

e-mail: minegishi-ken@mhlw.go.jp

fukazawa-kouichi@mhlw.go.jp

事 務 連 絡

平成29年6月23日

各都道府県医療勤務環境改善担当者 殿

厚生労働省医政局医療経営支援課

医療従事者の勤務環境の改善に関する年次活動計画について（依頼）

医療従事者の勤務環境の改善に向けた取組につきましては、平素よりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

医療従事者の勤務環境の改善に関する改正医療法の規定が平成26年10月1日に施行され、各都道府県においては、医療勤務環境改善支援センターの設置及び医療勤務環境改善マネジメントシステムの医療機関への普及等を進めていただいているところです。

各都道府県における医療勤務環境改善の取組に係る年次活動計画の策定については、「医療従事者の勤務環境の改善等に関する事項の施行について」（平成26年10月1日付 医政総発1001第1号）において依頼したところですが、本年度も、医療従事者の勤務環境の改善をより一層推進するため、下記のとおりご対応いただくよう、ご協力をよろしく願います。ご不明の点等については、下記の担当あてにお問い合わせ願います。

なお、本事務連絡については、関係団体（日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、日本病院会、全日本病院協会、日本精神科病院協会、日本医療法人協会、全国社会保険労務士会連合会、日本医業経営コンサルタント協会）にも情報提供することとしておりますので、申し添えます。

<担当>

厚生労働省医政局医療経営支援課

医療勤務環境改善推進室 峰岸、深澤（内線2651、2671）

代表 03-5253-1111、直通 03-3595-2261、FAX 03-3580-9644

e-mail: minegishi-ken@mhlw.go.jp

fukazawa-kouichi@mhlw.go.jp

記

1 年次活動計画の策定

- (1) 各都道府県におかれては、別紙様式（エクセル）により、策定した年次活動計画の内容を報告するよう、よろしくお願いいたします。

(年次活動計画に盛り込む主な内容)

- 医療勤務環境改善支援センター（以下「支援センター」という。）の業務体制、運営協議会の構成等
- 平成 28 年度の活動実績
 - ・平成 28 年度年次目標の達成状況、目標を達成できなかった場合の理由
 - ・医療従事者の勤務環境改善に関する平成 28 年度事業及び予算額
 - ・運営協議会の開催状況、協議事項等
 - ・平成 28 年度の実施内容（医療勤務環境改善マネジメントシステム（以下「マネジメントシステム」という。）の周知・啓発、医療機関の実態やニーズの把握、マネジメントシステムの導入・定着支援等）
 - ・マネジメントシステムにより勤務環境の改善に取り組んでいる医療機関の状況（取組医療機関数、取組事例の把握数等）
- 平成 29 年度の実施予定
 - ・平成 29 年度年次目標（数値目標等の設定に努める。）
 - ・医療従事者の勤務環境改善に関する平成 29 年度事業及び予算額
 - ・運営協議会の開催予定、協議予定事項等
 - ・平成 29 年度の実施予定内容（マネジメントシステムの周知・啓発、医療機関の実態やニーズの把握、マネジメントシステムの導入・定着支援等）

- (2) 各都道府県が策定した年次活動計画は、後述の「3 年次活動計画の提出等」による厚生労働省への提出後、都道府県間で共有する予定です。（年次活動計画に他の都道府県との共有に支障がある内容が含まれる場合は、別途お知らせください。）

2 年次活動計画の策定に当たっての留意点

各都道府県におかれては、年次活動計画の策定に当たって、別紙様式の各項目に付記している※印の留意点のほか、次に掲げる点に留意するようお願いします。

- ・ 毎年度の年次活動計画の策定に当たっては、都道府県の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、病院協会、社会保険労務士会、医業経営コンサルタント協会など地域の実情に応じて都道府県が必要と判断する関係団体や、都道府県労働局など関係行政機関等との間で、支援センター運営協議会の場を活用するなどして協議を行ってください。また、その際には、関係機関・団体における役割分担や連携方策についても協議してください。
- ・ 厚生労働省の平成 28 年度委託事業（医療分野の勤務環境改善マネジメントシステムに基づく医療機関の取組に対する支援の充実を図るための調査・研究）の報告書が取りまとめられました。この報告書には、勤務環境改善の更なる推進に向けた支援センターの取組に関する目標設定、評価指標、評価方法等の在り方等がまとめられているので、今年度の支援センターの活動及び次年度以降の年次活動計画の策定に当たっては、ぜひとも本報告書を踏まえるようにしてください。（報告書は、各都道府県に送付したとともに、ウェブサイト「いきいき働く医療機関サポートWeb」にも掲載しているほか、都道府県担当者会議等の機会に改めてその内容を説明することを予定しています。）
- ・ 全国医政関係主管課長会議（平成 29 年 3 月 9 日）で説明したとおり、年次活動計画の提出後も、必要に応じて随時、厚生労働省等から、支援センターの具体的な活動状況、医療機関におけるマネジメントシステムの導入・活用状況や取組事例、医療従事者の勤務環境の現状等を確認・照会する場合がありますので、ご協力をお願いします。

3 年次活動計画の提出等

年次活動計画については、地域の関係機関・団体との間で共有するとともに、厚生労働省の担当（医政局医療経営支援課医療勤務環境改善推進室 峰岸、深澤）宛てに、平成 29 年 7 月 18 日（火）までにメールにて提出をお願いします。

4 その他

厚生労働省では、平成 29 年度も委託事業により医療勤務環境改善の更なる推進方策等に関する調査研究や各地でのセミナーを中心とするマネジメントシステム

の普及促進を実施する予定です。これらの事業の実施に当たっては、調査研究に係るモデル事業の対象とする医療機関の選定、セミナーの周知や講師・発表者の選定等に関し、各都道府県や支援センターのご協力をお願いする場合がありますので、併せてご協力をお願いします。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： _____

記入者	所属部署	
	氏名	
	職名	
	電話番号	
	メールアドレス	

1 医療勤務環境改善支援センター（以下「支援センター」という。）について（平成29年4月1日現在）

(1) 設置状況

設置年月日	
設置形態	
委託・一部委託の場合の委託先	

(2) 業務体制

事務担当職員	名（うち専任者 名）		
医療労務管理 アドバイザー	名（常駐者数 名）	支援センターと医療労務管理 アドバイザーの配置場所	
医業経営 アドバイザー	名（常駐者数 名）	支援センターと医業経営 アドバイザーの配置場所	
その他	名（業務内容 _____）（うち専任者 名）		

(3) 支援センター運営協議会（以下「運営協議会」という。）

構成機関・団体	
---------	--

※ 運営協議会を設置（開催）していない都道府県においては、既存の会議等を活用している場合には、その名称と構成を、既存の会議等も活用していない場合には、協議組織を設置（開催）しない理由及び地域の関係団体等との協議、意見・情報交換等の方法を記載してください。

2 平成28年度の活動実績について

(1) 平成28年度年次目標の達成状況

	年次目標	基金と同様	達成状況	達成できなかった場合の理由
目標1				
目標2				
目標3				
目標4				
目標5				

※1 年次目標が複数ある場合は、欄を分けて記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。

※2 年次目標が地域医療介護総合確保基金（以下「基金」という。）の事業目標と同様である場合は、「基金と同様」欄のリストから「○」を選択してください。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： _____

(2) 医療従事者の勤務環境改善に関する平成28年度事業及び予算額

事業 (名称及び概要)	予算額 (千円)	実施の有無	実施財源		当初、基金 充当予定
				その他の内容	
合計予算額	0				

- ※1 「事業」欄には当初予定していたすべての事業（労働局の医療労務管理支援事業を含む。）を記入してください。
医師会の「医師の職場環境改善ワークショップ研修会」や看護協会「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」など関係団体の取組を委託・補助している場合も、事業として記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。
- ※2 「実施の有無」欄は当該事業を実施又は中止したかをリストから選択してください。
- ※3 「実施財源」欄で「その他」を選択した場合には、「その他の内容」欄に内容を記入してください。
- ※4 「当初、基金充当予定」欄は、地域医療介護総合確保基金の内示後に基金での実施を断念した場合に「○」を選択してください。

(3) 運営協議会の開催状況

開催日	協議事項等

- ※1 「協議事項等」の欄には、運営協議会で実施した協議、意見・情報交換、方針決定等の内容をできるだけ具体的に記載してください。
- ※2 運営協議会を設置（開催）していない都道府県においては、地域の関係団体等と協議、意見・情報交換等を行った内容について記載してください。
- ※3 欄が足りない場合は、行を挿入してください。

(4) 取組内容

① 医療勤務環境改善マネジメントシステム（以下「マネジメントシステム」という。）の周知・啓発

- ア) ホームページ開設 閲覧数（平均） 件／月
- イ) 説明会・セミナー等の開催 回 参加者数（のべ） 人
- ウ) パンフレット等の配布 部（全配布部数）
- （配布先： 医療機関 部 医療関係団体 部）
- エ) 医療機関への訪問 機関 訪問回数（のべ） 回
- オ) 医療関係団体への協力依頼 団体
- カ) 各種会議等での説明 回
- キ) その他（具体的に記入してください。）

② 医療機関の実態やニーズの把握

- ア) 医療機関・医療従事者へのアンケート調査 機関 有効回答数 件（合計）
 (主な内容： 勤務環境の実態把握 勤務環境改善の取組状況の把握 支援ニーズの把握)
- イ) 医療機関・医療従事者へのヒアリング調査 機関 実施件数 件（合計）
 (主な内容： 勤務環境の実態把握 勤務環境改善の取組状況の把握 支援ニーズの把握)
- ウ) その他（具体的に記入してください。）

※ アンケート調査等について取りまとめたものがあれば、本報告とともにご提供ください。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： _____

③ マネジメントシステムの導入・定着支援、相談対応等

- ア) 導入・定着支援 支援先 機関
- イ) アドバイザーによる医療機関への訪問支援 訪問先 機関 のべ 回
- ウ) 医療機関からの相談対応 件 (うちマネジメントシステム導入に関する相談 件)
- エ) 関係機関・団体との連携(「ハブ機能」の発揮)により医療機関からの相談等を処理した件数 件
- オ) その他(具体的に記入してください。)

④ その他(具体的に記入してください。)

(5) マネジメントシステムにより勤務環境の改善に取り組んでいる医療機関の状況

- ① 支援センターの支援により、又は自主的に、マネジメントシステムを通じて勤務環境改善に取り組んでいる管内の医療機関数 機関
- ② マネジメントシステムと同様のP D C Aサイクル(看護協会「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」事業等)を通じて勤務環境改善に取り組んでいる管内の医療機関数 機関
- ③ ①のうち、マネジメントシステムの導入・活用に取り組んでいる、又は取り組んだ具体的な事例を把握した数 事例
 ※ 各都道府県や支援センターにおいて把握した数を記載してください。
- ④ ①及び②の把握方法等

3 平成29年度の活動計画について

(1) 平成29年度年次目標

	年次目標	基金と同様
目標1		
目標2		
目標3		
目標4		
目標5		

- ※1 年次目標が複数ある場合は、欄を分けて記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。
 ※2 主管課長会議等で依頼したとおり、積極的に数値目標を検討のうえ、目標を記入してください。
 ※3 年次目標が基金の事業目標と同様である場合は、「基金と同様」欄のリストから「○」を選択してください。

(2) 医療従事者の勤務環境改善に関する平成29年度事業及び予算額

事業(名称及び概要)	予算額(千円)	予定財源	
			その他の内容
合計予算額	0		

- ※1 「事業」欄には平成29年度に予定しているすべての事業(労働局の医療労務管理支援事業を含む。)を記入してください。医師会の「医師の職場環境改善ワークショップ研修会」や看護協会「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」など関係団体の取組を委託・補助している場合も、事業として記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。
 ※2 「予定財源」欄で「その他」を選択した場合には、「その他の内容」欄に内容を記入してください。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： _____

(3) 運営協議会の開催予定

開催予定時期	協議予定事項等

※1 「協議事項等」の欄には、運営協議会で実施予定の協議、意見・情報交換、方針決定等の内容をできるだけ具体的に記載してください。

※2 運営協議会を設置（開催）しない都道府県においては、地域の関係団体等と実施予定の協議、意見・情報交換等の内容について記載してください。

(4) 取組予定内容

① マネジメントシステムの周知・啓発（具体的に記入してください。）

② 医療機関の実態やニーズの把握（具体的に記入してください。）

③ マネジメントシステムの導入・定着支援、相談対応等（具体的に記入してください。）

④ その他の活動（具体的に記入してください。）

4 その他（自由記載）

※ 管内医療機関の実態、管内で実施する特徴的な取組、重点事項、支援センターの活動等に関する課題、厚生労働省への要望・提案など、自由に記載してください。

（最後に、印刷して文字がすべて表示されていることをご確認ください）

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： 〇〇県

記入者	所属部署	▲▲部 X X 課 XX
	氏名	□□□ □□□
	職名	〇〇〇〇〇〇
	電話番号	0XX-XXX-XXXX
	メールアドレス	XXXX@XXXXXXXXX.lg.jp

1 医療勤務環境改善支援センター（以下「支援センター」という。）について（平成29年4月1日現在）

(1) 設置状況

設置年月日	H27:4.1
設置形態	委託
委託・一部委託の場合の委託先	〇〇県医師会

(2) 業務体制

事務担当職員	4名（うち専任者 2名）		
医療労務管理アドバイザー	10名（常駐者数 1名）	支援センターと医療労務管理アドバイザーの配置場所	同一場所
医療経営アドバイザー	10名（常駐者数 1名）	支援センターと医療経営アドバイザーの配置場所	同一場所
その他	0名（業務内容 ）（うち専任者 名）		

(3) 支援センター運営協議会（以下「運営協議会」という。）

構成機関・団体	〇〇県医師会、〇〇県看護協会、〇〇県病院協会、〇〇県薬剤師会、〇〇県社会保険労務士会、日本医療経営コンサルタント協会〇〇県支部、〇〇労働局
---------	---

※ 運営協議会を設置（開催）していない都道府県においては、既存の会議等を活用している場合には、その名称と構成を、既存の会議等も活用していない場合には、協議組織を設置（開催）しない理由及び地域との関係団体等との協議、意見・情報交換等の方法を記載してください。

2 平成28年度の活動実績について

(1) 平成28年度年次目標の達成状況

	年次目標	基金と同様	達成状況	達成できなかった場合の理由
目標1	平成28年度末時点での勤務環境改善計画策定医療機関の割合を、県内の全医療機関の〇〇%とする。	○	実績は△△%（□□機関）で、達成できなかった。	①……であったこと、②……しなかったこと
目標2				
目標3				
目標4				
目標5				

※1 年次目標が複数ある場合は、欄を分けて記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。

※2 年次目標が地域医療介護総合確保基金（以下「基金」という。）の事業目標と同様である場合は、「基金と同様」欄のリストから「○」を選択してください。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： ○○県

(2) 医療従事者の勤務環境改善に関する平成28年度事業及び予算額

事業 (名称及び概要)	予算額 (千円)	実施の有無	実施財源	当初、基金	
				その他の内容	充当予定
医療勤務環境改善支援センター運営 (内訳：医業経営アドバイザー経費、運営協議会開催経費、医療機関アンケート調査実施経費)	10,000	実施	基金		
院内保育所整備事業 (保育所設置費用の○○%を補助、上限額××万円)	5,500	実施	単独事業		○
看護職員○○○事業 (看護職のWLB推進ワークショップの実施を県看護協会に委託)	8,000	実施	基金		
XXXX事業 (…に取り組んでいる優良な医療機関を選定し、「…病院」に認定して表彰するとともに、県のホームページで公表)	25,000	中止			○
医療労務管理支援事業 (医療労務管理アドバイザーの配置)	4,000	実施	その他	労働局委託費	
合計予算額	52,500				

- ※1 「事業」欄には当初予定していたすべての事業 (労働局の医療労務管理支援事業を含む。) を記入してください。
 医師会の「医師の職場環境改善ワークショップ研修会」や看護協会「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」など関係団体の取組を委託・補助している場合も、事業として記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。
- ※2 「実施の有無」欄は当該事業を実施又は中止したかをリストから選択してください。
- ※3 「実施財源」欄で「その他」を選択した場合には、「その他の内容」欄に内容を記入してください。
- ※4 「当初、基金充当予定」欄は、地域医療介護総合確保基金の内示後に基金での実施を断念した場合に「○」を選択してください。

(3) 運営協議会の開催状況

開催日	協議事項等
H28.5.20	年次活動計画、医療機関への普及・支援活動の進め方について協議し、…とする方針を決定した。また、医療機関への周知普及に当たっては、県医師会から…の協力を得ることで合意した。また、県社労士会から…の提案があり、協議の結果、…とすることとした。
H28.7.30	各構成員から…について発表いただき、意見交換を行った。具体的には、①□□協会から、○○セミナー (××機関参加) を実施した際に、マネジメントシステムのリーフレットを配布して概要を説明した旨報告があった。②△△協会から、会員病院から…という意見が寄せられた旨報告があり、検討の結果…とされた。③××局からは、▽▽制度について説明があり、支援センターの研修会でも紹介し、利用促進を図ることとした。

- ※1 「協議事項等」の欄には、運営協議会で実施した協議、意見・情報交換、方針決定等の内容をできるだけ具体的に記載してください。
- ※2 運営協議会を設置 (開催) していない都道府県においては、地域の関係団体等と協議、意見・情報交換等を行った内容について記載してください。
- ※3 欄が足りない場合は、行を挿入してください。

(4) 取組内容

① 医療勤務環境改善マネジメントシステム (以下「マネジメントシステム」という。) の周知・啓発

ア) ホームページ開設	あり	閲覧数 (平均)	59件/月
イ) 説明会・セミナー等の開催	5回	参加者数 (のべ)	380人
ウ) パンフレット等の配布	5,000部 (全配布部数)		
(配布先：医療機関)	1,200部	医療関係団体	3,000部
エ) 医療機関への訪問	40機関	訪問回数 (のべ)	68回
オ) 医療関係団体への協力依頼	18団体		
カ) 各種会議等での説明	12回		
キ) その他 (具体的に記入してください。)			

② 医療機関の実態やニーズの把握

ア) 医療機関・医療従事者へのアンケート調査	40機関	有効回答数	287件 (合計)
(主な内容：)	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務環境の実態把握	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務環境改善の取組状況の把握	<input checked="" type="checkbox"/> 支援ニーズの把握
イ) 医療機関・医療従事者へのヒアリング調査	10機関	実施件数	50件 (合計)
(主な内容：)	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務環境の実態把握	<input checked="" type="checkbox"/> 勤務環境改善の取組状況の把握	<input checked="" type="checkbox"/> 支援ニーズの把握
ウ) その他 (具体的に記入してください。)			

※ アンケート調査等について取りまとめたものがあれば、本報告とともに提供ください。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： ○○県

③ マネジメントシステムの導入・定着支援、相談対応等

ア) 導入・定着支援	支援先	12	機関	
イ) アドバイザーによる医療機関への訪問支援	訪問先	12	機関	のべ 60回
ウ) 医療機関からの相談対応		28	件	(うちマネジメントシステム導入に関する相談 11件)
エ) 関係機関・団体との連携（「ハブ機能」の発揮）により医療機関からの相談等を処理した件数				7件
オ) その他（具体的に記入してください。）				

10/20 普及促進セミナー会場において、相談ブースを設置して、医療労務管理アドバイザーと医業経営アドバイザーによる出張相談を実施。6 機関から相談があり、うち 2 機関については支援センターによる支援につなげ、継続した支援を実施中。

④ その他（具体的に記入してください。）

(5) マネジメントシステムにより勤務環境の改善に取り組んでいる医療機関の状況

- ① 支援センターの支援により、又は自主的に、マネジメントシステムを通じて勤務環境改善に取り組んでいる管内の医療機関数

125	機関（うち病院	125	機関）
-----	---------	-----	-----
- ② マネジメントシステムと同様のP D C Aサイクル（看護協会「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」事業等）を通じて勤務環境改善に取り組んでいる管内の医療機関数

75	機関（うち病院	75	機関）
----	---------	----	-----
- ③ ①のうち、マネジメントシステムの導入・活用に取り組んでいる、又は取り組んだ具体的な事例を把握した数

55	事例（うち病院	55	事例）
----	---------	----	-----
- ④ ①及び②の把握方法等

※ 各都道府県や支援センターにおいて把握した数を記載してください。

管内全病院へ郵送によるアンケート調査を実施。（回答のなかった施設には電話による聞き取りにより全数を把握した）

3 平成29年度の活動計画について

(1) 平成29年度年次目標

	年次目標	基金と同様
目標1	平成29年度末時点での勤務環境改善計画策定医療機関の割合を、県内の全医療機関の○○%とする。	○
目標2	△△△△事業による○○費補助制度を利用する医療機関を□□機関とする。	
目標3		
目標4		
目標5		

※ 1 年次目標が複数ある場合は、欄を分けて記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。

※ 2 主管課長会議等で依頼したとおり、積極的に数値目標を検討のうえ、目標を記入してください。

※ 3 年次目標が基金の事業目標と同様である場合は、「基金と同様」欄のリストから「○」を選択してください。

(2) 医療従事者の勤務環境改善に関する平成29年度事業及び予算額

事業（名称及び概要）	予算額 （千円）	予定財源	
		基金	その他の内容
医療勤務環境改善支援センター運営（内訳：医業経営アドバイザー経費、運営協議会開催経費、医療機関アンケート調査実施経費）	10,000	基金	
院内保育所整備事業（保育所設置費用の○○%を補助、上限額××万円）	5,500	単独事業	
看護職員○○○事業（看護職のW L B 推進ワークショップの実施を県看護協会に委託）	8,000	基金	
XXXX事業（…に取り組んでいる優良な医療機関を選定し、「…病院」に認定して表彰するとともに、県のホームページで公表）	25,000	基金	
医療労務管理支援事業（医療労務管理アドバイザーの配置）	4,000	その他	労働局委託費
合計予算額	52,500		

※ 1 「事業」欄には平成29年度に予定しているすべての事業（労働局の医療労務管理支援事業を含む。）を記入してください。

医師会の「医師の職場環境改善ワークショップ研修会」や看護協会「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」など関係団体の取組を委託・補助している場合も、事業として記入してください。欄が足りない場合は、行を挿入してください。

※ 2 「予定財源」欄で「その他」を選択した場合には、「その他の内容」欄に内容を記入してください。

医療勤務環境改善に関する平成28年度活動実績及び平成29年度活動計画

都道府県名： ○○県

(3) 運営協議会の開催予定

開催予定時期	協議予定事項等
H29.6.13	年次活動計画、医療機関への普及・支援活動の進め方について協議し、…とする方針を決定予定。また、各構成員から…についての取組状況等について情報提供していただく予定。また、前年度からの継続協議事項となっている…について引き続き協議し、一定の方向性を整理
	第2回以降の日程や協議事項は未定だが、平成29年度は△回開催予定。

※1 「協議事項等」の欄には、運営協議会で実施予定の協議、意見・情報交換、方針決定等の内容をできるだけ具体的に記載してください。

※2 運営協議会を設置（開催）しない都道府県においては、地域の関係団体等と実施予定の協議、意見・情報交換等の内容について記載してください。

(4) 取組予定内容

① マネジメントシステムの周知・啓発（具体的に記入してください。）

1. …を対象として、…を講師としたワークショップ形式のセミナーを県内○か所で、合計△回開催予定。セミナーの周知広報、参加勧奨に当たっては、運営協議会で検討の上、…の協力を得るとともに、県広報誌を活用して実施する方向で検討中。
 2. 月○件を目標（年間◆◆件）に県担当者と△△アドバイザーが医療機関を訪問し、リーフレット及び手引書を持参してマネジメントシステムについて説明する予定。なお、小規模医療機関への普及を図る観点から、◆◆件のうち▽▽件は、有床診療所を訪問できるよう調整を行うこととする。

② 医療機関の実態やニーズの把握（具体的に記入してください。）

1. ○○月に県内の○○医療機関を対象に、医療従事者（医師、看護職員）の勤務実態（時間外労働時間、年休取得率、交代制勤務・当直の実施状況等）、勤務環境改善の取組状況（マネジメントシステムの活用状況を含む）、支援センターの利用希望・勤務環境改善に関して支援してほしい事項等のアンケート調査（郵送）を実施する予定。

③ マネジメントシステムの導入・定着支援、相談対応等（具体的に記入してください。）

④ その他の活動（具体的に記入してください。）

4 その他（自由記載）

※ 管内医療機関の実態、管内で実施する特徴的な取組、重点事項、支援センターの活動等に関する課題、厚生労働省への要望・提案など、自由に記載してください。

（最後に、印刷して文字がすべて表示されていることをご確認ください）